

## 基礎

## 第1編 現代日本の政治

## 第1章 民主政治の発達

## 1 国民と政治

## 【人間生活と政治】

- ①人間が生活していくときに、必ず参加せざるを得ない生活の集団ないし共同体を何というか。 ①社会
- ②その著『政治学』で、「人間は社会的（ポリス的）動物であり、国家をもたぬ者は劣等人であるか、超人である」とした古代ギリシアの哲学者は誰か。 ②アリストテレス
- ③個人間、個人と集団、集団相互のさまざまな利害を調整したり統合したりして、社会全体として均衡・秩序を形成・維持するための機能ないし作用を何というか。 ③政治
- ④政治がその役割を果たすために、集団内部の構成員の行動を強制的にコントロールする力を何というか。 ④権力（政治権力）
- ⑤権力による支配が安定するためには、権力の行使に対する被治者の同意ないし承認が不可欠になる。この被治者が支配を受け入れる根拠を何というか。 ⑤支配の正当性（権力の正当性）
- ⑥支配の種類のうちで、身分的な秩序が支配する前近代的な社会において、伝統に則しているという形でその正当性を樹立する支配を何というか。 ⑥伝統的支配
- ⑦支配の種類のうちで、個人の超人的な資質に基づいて行われる支配を何というか。 ⑦カリスマ的支配
- ⑧支配の種類のうちで、明示された規則や法の正当性に基づいて行われる支配を何というか。 ⑧合法的支配
- ⑨支配の正当性の根拠に応じて三つの類型に区分し、近代社会においては合法的支配が最も重要であるとし、その典型として、官僚制を分析したドイツの社会学者は誰か。 ⑨マックス＝ウェーバー（1864～1920）
- ⑩一定の地域を基盤にし、そこに住む住民の社会生活の ⑩国家

秩序を維持管理するために強制力を持ち、政治的・社会  
的および経済的機能を果たす組織を何というか。

### 【国家と法】

① 社会の秩序や統制を維持するために、強制的裏づけをもち、人々の外面的行為を規制する社会規範を何というか。

② 国家が法に基づき政治的機能を果たすときに、国民に対してもつ主な強制力には、どのようなものがあるか。

③ 社会の秩序や統制を維持するために、社会がその成員に対して命じたり禁じたりする、一定の価値基準と行為の様式を何というか。

④ 社会規範の一種であるが、外面的行為を規制する法とは異なり、個人のなかに内面化された内的規範として、行為の善悪の判断基準となるものを何というか。

⑤ 権限のある機関によって制定された文書に表された法を何というか。

⑥ 成文法に対する概念で、文章化されていないが、慣習・判例によって認められている法を何というか。

⑦ 広い意味では法と同義であるが、狭い意味では憲法のもとに議会によって定められた法規範を何というか。

⑧ 行政機関が制定する、議会在制定した法律の範囲内において住民を拘束する法規範を何というか。

⑨ 地方公共団体が日本国憲法の地方自治の本旨にのっとり、法律の範囲内で制定・改廃することのできるものを何というか。

⑩ 憲章、協定、規約、宣言、議定書、覚書なども含めた文書による国家間の法的合意を何というか。

⑪ 慣習が国民の法意識によって確認され、法として認知された不文法を何というか。

⑫ 裁判所における長年の判決例によって成立する不文法を何というか。

⑬ 古代ギリシアに源流をもち、近代ではグロティウスに始まる、国家が成立する以前、あるいは国家をこえて、人間の本性（理性）に根ざした普遍的な法を何というか。

⑭ 自然法に対置される概念で、立法機関などによって制

① 法

② 警察権, 裁判権,  
徴税権

③ 社会規範

④ 道徳

⑤ 成文法

⑥ 不文法

⑦ 法律

⑧ 命令

⑨ 条例

⑩ 条約

⑪ 慣習法

⑫ 判例法

⑬ 自然法

⑭ 実定法

定された法を何とつか。

**【国家の変容】**.....

- ① 国家が成立するための必要要件で、**国家の三要素**と呼ばれるものは何か。
- ② 著書『一般国家学』などにより「**国家の三要素**」を提示したドイツの法学者は誰か。
- ③ 国家がその支配下にある集団や国民に対して行使しうる最高絶対の権力で、外国からの干渉を排除し、その独立性を主張しうる権力を何とつか。
- ④ フランスの政治思想家で、その著書『**国家論**』（1576年）で、**国家の主権の絶対性**を主張したのは誰か。
- ⑤ ラスキラによって主張された、**国家は他の社会集団に対して優越した絶対的支配権をもつものではなく、政治権力を委ねられた他の集団と同格の機能集団であるとする国家観**を何とつか。
- ⑥ マルクスらによって主張された、**国家の本質を支配階級が人民支配のためにつくり出した体制と考へ、国家を人民に対する搾取や抑圧の機構と考へる国家観**を何とつか。
- ⑦ スペンサーらによって主張された、**国家を一つの生命体と考へ、個人は国家の部分で、国家のために機能を分担し、全体に奉仕するものとする学説**を何とつか。
- ⑧ イェリネックらによって主張された、**国家そのものが主権者で、法的行為は機関が遂行すると考へ、国家を法的な主体としての法人とする学説**を何とつか。
- ⑨ 21世紀の現代においては、**環境破壊、戦争、貧困などの問題に対して、従来の国民国家の枠をこえた人類の協力で解決をめざす必要があるという、地球全体を一つの共同体とする現象や考へ方**を何とつか。
- ⑩ 経済、人権、安全保障などさまざまな分野において、**従来の国家や民族の枠をこえて活動が行われる現象**を何とつか。
- ⑪ 政府や政府関連の機関ではなく、**国家の枠をこえて人権保障、平和、環境などの分野で活躍している民間団体**を何とつか。

- ① **主権、領域、国民**
- ② **イェリネック (1851 ~ 1911)**
- ③ **主権**
- ④ **ボーダン (1530 ~ 96)**
- ⑤ **多元的国家論**
- ⑥ **階級国家論**
- ⑦ **国家有機体説**
- ⑧ **国家法人説**
- ⑨ **グローバリズム (グローバリゼーション)**
- ⑩ **ボーダレス化 (相互浸透)**
- ⑪ **非政府組織 (N G O)**

## 2 近代民主政治の発展

### 【市民革命と社会契約説】

① 16～18世紀のヨーロッパに出現した君主主権の専制的政治体制で、王権神授説を背景に、国王が官僚制と常備軍を備えたものを何というか。絶対主義・絶対君主制ともいう。

② ヨーロッパ近代初頭に、絶対王政の君主権力を正当化する目的で主張された、国家の権威は神から授与されたものであると説く考えを何というか。

③ 王権神授説の代表的理論家として、『家父長権論』を書いたイギリスの政治思想家と、ルイ14世の師であるフランスの司教は、それぞれ誰か。

④ 17～18世紀に欧米における市民の実力の上昇ともなっていて、国王の専制政治に対する民衆による社会改革が展開されたが、これを総称して何というか。

⑤ 1642年、イギリスでチャールズ1世の専制を打倒し、クロムウェルを中心とする共和制が成立した革命を何というか。

⑥ 古代ギリシアのデモス（人民）とクラティア（統治）を語源とする、全人民の主體的政治参加、人民による自発的秩序形成の実現をめざす政治を何というか。

⑦ 単独者または特定の集団に権力を集中しながらも、何らかの形で大衆の支持のもとに支配する政治を何というか。

⑧ 国の元首が国民の直接または間接選挙によって選ばれる国家形態を何というか。

⑨ 世襲の単独の首長により統治される国家形態を何というか。

⑩ 各個人の自由意思によって相互に結んだ契約に、社会および国家の起源と本質を求めようとする政治思想を何というか。

⑪ 社会契約説の論理的前提とされる国家状態ないし社会状態に先立つ状態を何というか。

⑫ 自然法によって、あるいは人間が人間であることに

① 絶対王政

② 王権神授説

③ フィルマー  
(1588～1653)、  
ボシユエ  
(1627～1704)

④ 市民革命

⑤ ピューリタン  
(清教徒) 革命

⑥ 民主政治

⑦ 独裁政治

⑧ 共和制

⑨ 君主制

⑩ 社会契約説

⑪ 自然状態

⑫ 自然権

よってもっていると言われる諸権利を何というか。

⑬著書『リヴァイアサン』において、自然状態では自己保存の権利を有するがゆえに「万人の万人に対する闘争」になるとし、契約による主権者への自然権の譲渡を説いたイギリスの政治家は誰か。

⑭著書『市民政府二論（統治二論）』において、自然状態では自然権の保障が不十分であるがゆえに、これを確実ならしめるために契約によって自然権の一部を信託して政府を樹立する、と説いたイギリスの政治思想家は誰か。

⑮ロックが、保障すべき自然権に身体と生活資料をも含めたため、生命・自由とともに自然権（所有権）の内容とされたものは何か。

⑯ロックが、契約によって設立させた政府が信託に違反した場合、市民がいつでも契約を撤回できるとした権利を何というか。

⑰文明社会の不平等や頹<sup>たいはい</sup>廢を批判し、その著書『社会契約論』で全人民の契約に基づく新たな社会状態を描き出し、一般意思によって人民主権の理念を基礎づけた18世紀のフランスの啓蒙思想家は誰か。

⑱ルソーの政治理論の基礎概念で、私利私欲をもつ個人々の意思（特殊意思）の総和である全体意思ではなく、共通の利益だけを志向する全人民の意思で、主権の根拠をなすとされるものは何か。

⑲ルソーが、契約によって創設された国家を導くのは総体としての人民そのものの意思であるとして、主権の譲渡や分割を否定し、直接民主制を主張する根拠となったものは何か。

#### 【近代民主政治の原理】

① 19世紀中期のアメリカ合衆国大統領で「人民の、人民による、人民のための政治（統治）」という有名な言葉を残し、民主主義の発展に寄与した人物は誰か。

② 人間が人間として当然に有し、何人においてもこれを侵すことができない権利を何というか。

③ 名誉革命後の1689年、国王が議会の同意なしに課税

⑬ホッブズ  
(1588 ~ 1679)

⑭ロック  
(1632 ~ 1704)

⑮財産

⑯抵抗権、革命権

⑰ルソー  
(1712 ~ 78)

⑱一般意思

⑲人民主権論

①リンカン  
(1809 ~ 65)

②基本的人権

③権利章典

したり、法律の停止を行ったりしてはならないことを規定した法律を何というか。

④ 1776年、アメリカ独立当初の13州の一つの州で制定された、自然法思想に基づく最初の権利の章典は何か。

⑤ フランス革命中の1789年、基本的人権が何人によっても侵すことができない人間固有の権利であることを明確にし、その尊重を主張した宣言を何というか。

⑥ 国家のあり方を最終的に決定する権力（主権）は国民にあるという考え方を何というか。

⑦ アメリカ独立戦争中の1776年、ロックの思想を背景に自然権、国民主権、抵抗権などの考え方を含み、イギリスからの独立を明らかにした宣言を何というか。

⑧ 権力を機能的あるいは地域的に分立させて、権力の濫用を抑制しようとする理論および制度を何というか。

⑨ 権力分立の原理に従って、国家権力を立法権、行政権、司法権に分け、おのおの独立した機関が分担し、権力の濫用を防止して、国民の人権を保障しようとするしくみを何というか。

⑩ 著書『法の精神』において、国家権力を立法、執行、司法の三権に分け、相互間の抑制と均衡（チェック・アンド・バランス）により権力の濫用が阻止されると説いたのは誰か。

⑪ 権力者による恣意的支配（人の支配）を排し、権力者といえども自然法および国法の支配に服さねばならないとする、中世以来のイギリス法の原理を何というか。

⑫ 1215年、イギリス国王ジョンが、封建貴族の要求を入れて王がみだりに貴族の権益を侵さないことを約束した文書で、王といえども法に従うという原則が規定され「法の支配」の萌芽とされるものは何か。

⑬ 17世紀前半、絶対王政との抗争のなかで、国王に対しても法の優位を説き、「法の支配」の確立に努めた裁判官は誰か。

⑭ 「国王はいかなる人の下にも立たないが、神と法の下にある」という言葉がコークによって引用された、13世紀の裁判官は誰か。

④ ヴァージニア権利章典

⑤ フランス人権宣言

⑥ 国民主権

⑦ アメリカ独立宣言

⑧ 権力分立

⑨ 三権分立

⑩ モンテスキュー  
(1689～1755)

⑪ 法の支配

⑫ マグナ・カルタ

⑬ エドワード＝コーク（クック）  
(1552～1634)

⑭ ブラクトン  
(1216?～68)

- ⑮ 11世紀以降の中世イギリスで、地方的慣習法に対する一般的慣習法の意味で、国王裁判所が形成した判例法を何というか。
- ⑯ 国民の信託を受けた議会こそ政治運営の主体であるべきだという**議会主権**を説き、「法の支配」の原則を適用して憲法の体系化を図ったイギリスの憲法学者は誰か。
- ⑰ 19世紀ドイツで発展した考えで、人権保障の目的よりも形式的に、公権力の行使はすべて議会で制定した法律に基づかなければならないとする考えを何というか。
- ⑱ 法治主義では、明示された法律があれば人権も制限しうるとされるが、そうした例として1933年にナチスが制定した政府に立法権を与えた法律は何か。
- ⑲ 国民が自ら直接に国家意思の決定と執行に参加する民主制の形態で、わが国の憲法でも、国民投票、国民審査、住民投票などの制度として採用されているものを何というか。
- ⑳ 国民がその代表者を選出し、選出された代表者が立法・行政などの政治を行う制度を何というか。
- ㉑ 国民の代表者が議会を構成して、議会を通じて国民の意思の実現をめざす間接民主制の理念を示す言葉は何か。
- ㉒ 十分な討論と少数意見の尊重を前提として、評決に際して多数意見をもって論議に決着を与える原理を何というか。

- ⑮ **コモン - ロー**
- ⑯ **ダイシー**  
(1835 ~ 1922)
- ⑰ **法治主義**
- ⑱ **(ナチス)授権法**  
(全権委任法)
- ⑲ **直接民主制**
- ⑳ **間接民主制**  
(代議制)
- ㉑ **議会制民主主義**
- ㉒ **多数決の原理**

### 3 現代民主政治と人権保障の拡大

#### 【自由権から社会権へ】.....

- ① 国家の果たすべき役割が国防や治安維持など必要最小限に限定されていた近代国家を、ドイツの国家社会主義者ラッサールは何と呼んで批判したか。
- ② 17 ~ 18世紀の欧米の市民革命後に確立された、国家権力による不当かつ違法な介入・干渉を排除して(国家からの自由)、各人の自由・生命・財産の保障を主張する基本的人権を何というか。
- ③ 自由な経済活動が保障された資本主義の発展にともな

- ① **夜警国家**(消極国家、安価な政府)
- ② **自由権**
- ③ **低賃金、長時間**

い、19世紀以降生じてきた社会問題にはどのようなものがあるか。

④財産や納税額によって選挙権や被選挙権に制限を加える**制限選挙**に対して、すべての国民（成年者）に選挙権・被選挙権を与える選挙制度を何というか。

⑤19世紀中頃、イギリスで成年男子普通選挙を中心内容とする**人民憲章**を掲げて闘われた、労働者階級の大衆的政治・経済改革運動を何というか。

⑥資本主義社会における経済弱者である労働者が、労働条件の改善や生活の向上を求める運動を何というか。

⑦資本家階級による**労働者階級**の支配を本質とする資本主義を廃止し、搾取と抑圧のない平等な社会の実現をめざす運動を何というか。

⑧マルクスの思想を背景にレーニンの指導のもと、帝政ロシアを打倒し社会主義国家建設の道を開いた、1917年に起こった世界最初の社会主義革命は何か。

⑨1918年に成立した労働者による企業統制、18歳以上の男女による普通選挙制、8時間労働制などを定めたソビエトの最初の憲法を通称何と呼ぶか。

⑩1919年に成立した、初めて「社会権（生存権）」の保障を規定し、20歳以上の男女普通選挙制などを定め、20世紀の憲法の方向性を示したドイツ共和国憲法を通称何と呼ぶか。

⑪資本主義の発展に伴って生み出されてきた社会的弱者に対して、人間たるに値する生活を保障する（**国家による自由**）、20世紀になってから確立した基本的人権は何か。

⑫19世紀末、住民自治の伝統が強いアメリカやスイスの一部の州で採用された直接民主制の一つの方法で、憲法の改正など政治の重要事項に関して、国民または住民が直接投票を行ってその可否を決する制度を何というか。

⑬有権者が一定数の連署による請求を通じて、法律の制定・改廃を提案しうる直接民主的方法を何というか。

⑭国または地方公共団体の特定の公職にある者が国民や住民の信頼に反する行為をしていると思われるとき、任

労働、貧富の格差、恐慌など

④普通選挙

⑤チャーティスト運動

⑥労働運動

⑦社会主義運動

⑧ロシア革命

⑨レーニン憲法

⑩ワイマール憲法

⑪社会権

⑫レファレンダム

⑬イニシアティブ

⑭リコール